## 町のPRを演奏にのせて

舘岡屏風山さんがすこっぷ三味線を寄贈

すこつぷ三味線家元の舘岡屛風山(本名 高橋弘行・五所川原市)さんが、柄に津軽塗が施されたすこつぷ三味線を、2月20日(水)に寄贈しました。

高橋さんはすこっぷ三味線の家元として広く活動しています。 濱舘町長は、すこっぷ三味線を受け取ると感謝の気持ちを伝え たあと「練習を重ねて1日も早く披露できるよう頑張ります」 と意気込みました。





## ∥農業の未来と先進技術を学ぶ

青銀アグリセミナー開催

一大地の恵と海の幸」をスローガンに掲げる中泊町で、第一次産業の活性化に向けて「中泊町・青森銀行アグリセミナー」を2月21日(水に役場で開催しました。このセミナーは青森銀行と、産業用無人へリコプターで農業支援に取り組む北東北スカイテック、ドローンや人工衛星を取り入れた先進農業を進めるスカイマティクスの協力で、先進事例紹介の講演会が開かれました。参加者たちは、ドローンやタブレットなどを活用したスマート農業の話を、真剣に話を聞いていました。

# 思い出語らい地元を懐かしむ

中泊町出身者の「津軽・東京吹雪の会」開催

都圏在住の中泊町出身者が集う「津軽・東京吹雪 の会」が、2月23日出に上野精養軒(東京都)で開催され、約60人が参加しました。開会で長利秋由会長が「今年も出席ありがとうございます。平成最後の総会となりましたが、みんなで盛り上げていきましょう」と呼びかけました。中泊町からは、濱舘町長と長利町議会



議長が出席しあいさつを述べました。懇親会が始まると、1年ぶりの再会を喜びながら、話に花を咲かせてにぎ わい、中泊町の特産品が当たる抽選会で一層の盛り上がりを見せていました。



## 地域一体で健康づくりを目指す

なかどまり健康宣言

作車康づくりを考えるきっかけとして、健康に関する正しい知 連識を学ぶ「中泊町健康づくりフォーラム」が3月9日出に 開催され、250人以上が参加しました。フォーラムの開会に先立 って、濱舘町長が健康宣言をし、「地域一体となって健康なまち づくりを進めていくために『健康寿命を誇れるまち中泊町』を宣 言します」と宣誓文を読み上げました。

フォーラムで、弘前大学大学院医学研究科の中路重之教授が青 森県が短命県である理由や、健康づくりの取り組みを話しました。

また、県がん生活習慣病対策課職員とPRキャラクター「マモルさん」が寸劇やクイズを交えて、健康づくりへの知識を紹介しました。参加した人は「クイズや寸劇で楽しく学ぶことができた。フォーラムを通じて、できることから気をつけたいと思った」と健康づくりへの第一歩に意欲を示していました。

# 50年の節目を祝う

#### 中泊町陸上競技協会50周年記念式典

油町の陸上競技の発展に取り組む陸上競技協会が創立50周年を迎え、 3月10日(旧に総合文化センターで記念式典を行いました。

同協会会長の加藤則子さんは50年の歩みを振り返りながら「今後もご 支援をよろしくお願いします」と述べました。また、同協会へ長く勤めた 人へ表彰状が手渡されました。

表彰された人は以下のとおりです。(敬称略)

成田勝輝(平成16年~19年 会長) 田中礼一(平成24年~27年 会長) 川浪晋司(平成20年~23年 会長)

久保田敏則(理事・幹事)







# つるりんこワカメが初登場!

#### 東京荻窪にて青森県のお魚フェア開催!

都圏を中心に生鮮魚介専門店を30店舗展開する東信水産 (株)と青森県、そして中泊町の連携で「青森県のお魚フェア」 が3月13日(水)から19日(火)まで開催されました。

魚を食べる生活提案に取り組む東信水産を青森県が評価した ことがきっかけで、平成28年3月から実施されています。

昨年12月に引き続き3月16日(土)に濱舘町長がマイクを取って、中泊町産の鮮魚や、同店で初めての販売となった「つるりんこワカメ」をPRしました。

魚が好きな人が多く集まる店舗で、津軽海峡メバルの味や食感、中泊町おすすめの調理方法を顧客に直接紹介したことで、新たなリピーターの獲得が期待できる内容となりました。

# 津鉄ア・モーレが駆けつける

#### 北海道木古内町で北海道新幹線開業3周年記念イベント

一上海道新幹線開業3周年記念イベントが、3月24日(II)に北海道木古内町の道の駅「みそぎの郷きこない」で 行われました。

このイベントには、開業3周年のお祝いと道南地域との交流を目的として、中泊町と五所川原市の若手職員団体「津鉄ア・モーレ」が駆けつけました。また、津軽鉄道職員と津軽半島観光アテンダントも同行し、津軽鉄道のPRと中泊町と道南地域との交流を呼びかけました。



	乗って応援!!		
	平成30年度 目標乗車人数	300,000人	津
3	速報!/ 平成30年4月〜 平成31年3月分 の乗車人数	264,562人	軽鉄道
	目標まであと	35,438人	